

10

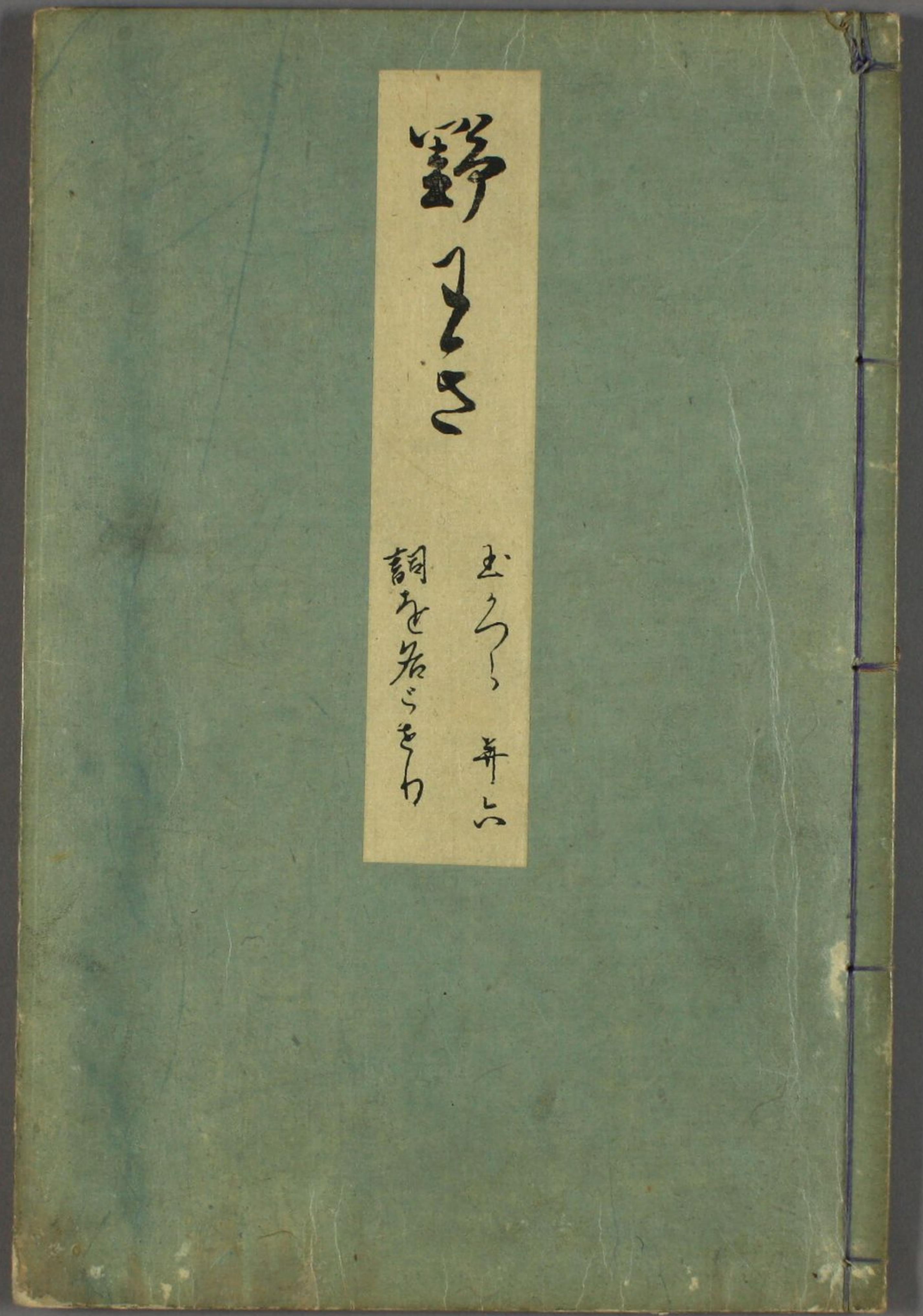
80

70

60 1 2 3 4 5 6 7 8 9

新編
詩集

主之年六
詞を若さき

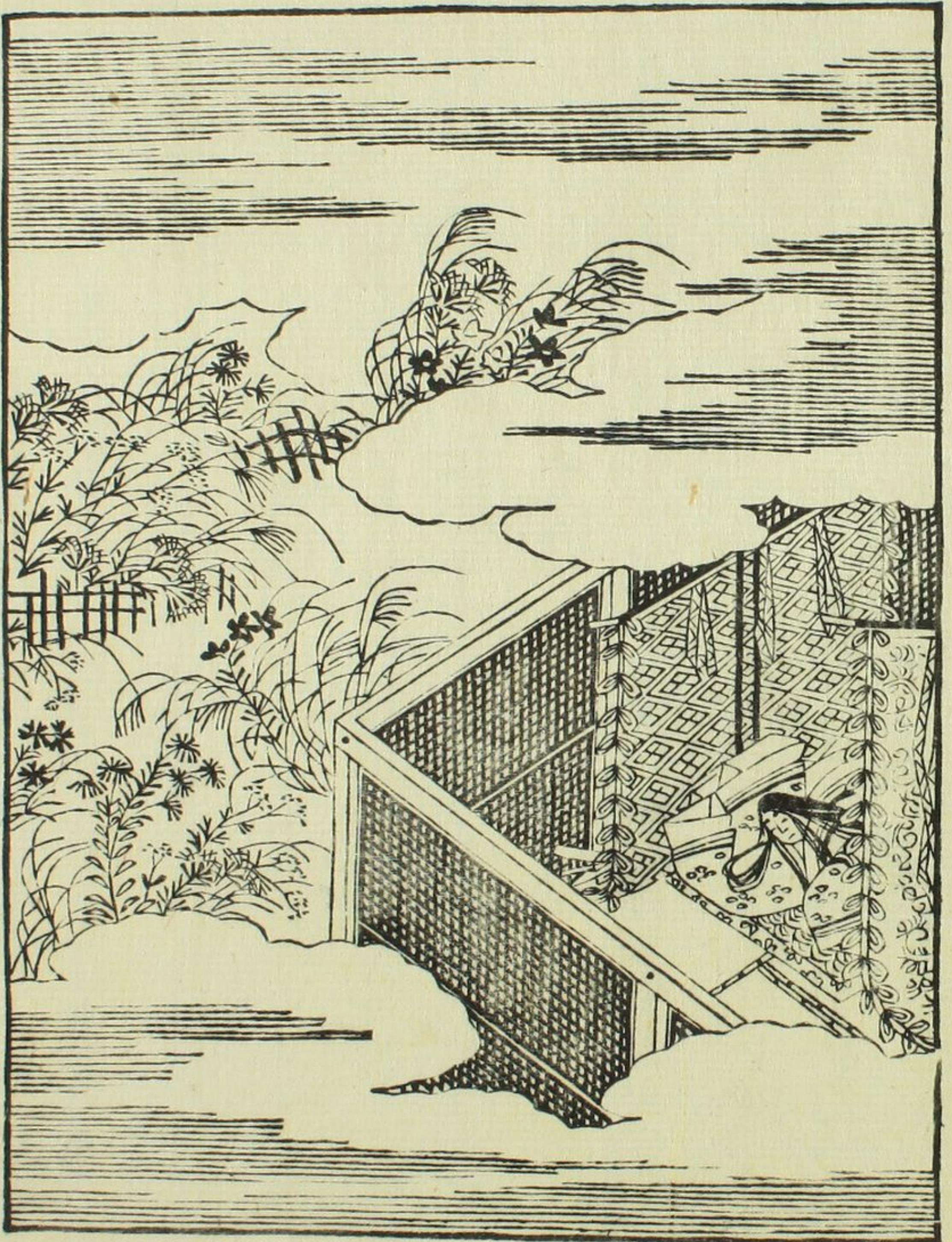


は民女六女の月のすゝみ

新編六經傳疏

卷之三

中身のわざへよ秋のあとうへきをきるゝべづれ
のやへくらむとあわせくをまとひうて。うへあ
うきあはまのゆきせゆひよをつて。うへうきの
えふへさす。あきの夕露のひうちよ。うへつる
あきば。割くへやうそく。けうくわきうせべの色と
うへくらむ。きのゆも見されて。序へうわを白く。
うきもあく。うやうあく。去船のあくみへく。
あくうり種よくうすくす。うすうすうりけひと。う
うきのわざへのそれぞのよ。心へきへん。う
いへんへん。うきうきをせの肩と胸とへん
れをゆく。つまへん。うへん



あそびやどわまへ。一あれど八月いか前踏の
ゆ忍力あれが、かくもあくせきへ。アサケラヌ。
このまのちまうろく。とどまつてゆんすうよ。望か
朝のうらうら。おとづる
かくしづ。まどきのちゆくとひ
もくみへ。あれりりかくふくみ。とく
草むしのぬのむのぬ。まくまく
さくひもくぬべく。かくよ。秋聲又ニ
あくのえうく。はげ。かくまく
わもくす。まくまく。て。かく
さくひもくぬべく。かくよ。秋聲ノ
あくのえうく。はげ。かくまく

されこのふとくアモ、お我川くらもをほう
あうコモ、く吹せテ。かくわのこ、麻モ
くまくまうちえく風のうそをすと。あれ
くう翁もくまうま、うきらすと。すく
くらうて、うね。かくふ、のんびるのうよ
くまのう。やねのうまづりゆ。东のう、麦の
こまうトのうこう。づまととのあくまうひよば行
くめう、うれきうよ。が房あくまうめられば、うち
くまうて、ととくまうて、ううれ、屋風もくぎのうく吹
かれば、うく、うくをくらうよ。うくをく
くまう、ひうのうく、めうくふ人へ、くまう

べうきわすりて。まのわびばの、齋のまとう。ちゆうろく
くもぼの、まくさん、れんざをうらす。あらそく
こす。おひよもうづくやうよ。あいざやうひ
く。まくさく、くき人の、まくわう。まのまわ
らき。く。まくで。べうきまくす。あ
くちわいき。まく。まどもくまく
く。まく。まくす。まく。まく。まく。まく。
く。まく。まく。まく。まく。まく。まく。まく。
く。まく。まく。まく。まく。まく。まく。まく。
く。まく。まく。まく。まく。まく。まく。まく。

まへて、こゝにあつたるをもとめ、風をひく
山をなして、かゝるやうにあらう
うそとおもふ。けいひあそびうそ。
ほのゆゑうそ。うそのかうじ。ひまわりで
ワカツヅリみてあるく風をまく。三
つあらへてよどみをあさんをわ
はるそとあれとぞ。流をよひてそれば地を
おどすゆきをぞとぞとぞとぞとぞとぞと
おどす。おどす。おどす。おどす。おどす。され
ておどす。おどす。おどす。おどす。おどす。
おどす。おどす。おどす。おどす。おどす。おどす。

やれどこのワタキの東の山へもあらずて。
ちうあのかへるうへば。ひそひそとぞうの山のあ。
今まつやうじうへてすれこの山へ
あゆみ出でば。さればもあへうるんとて。
れつよどあさうけりと。つよどこくめぬ。
おばくの轟うちひきをねそそげ
ひねもさわげつぶれおううれ。まうの心
どもとぞ。さて。おううれ。まうをみ
づれとおどかん。まうて。つぶれいき
まうべとゆう。うのまうううかれば
このあまへのゆきせ。じまばのゆくもあ

つうあらぐわやうげやんとて。うくをま
あらのきよ。中^{タハ}_ハハづくとう地^{タハ}_ハあつる。そ。三葉の
まよぢうつを。風^{タハ}_ハくわすめあべく。今^{タハ}_ハのア
つれが。おばつゆく。あんあらひり。ほこだ
まく。ほくまく。おきのまど今^{タハ}_ハうて。つま
このやうこまうらぬれ^ハ。うらび^ハ。ままで
ぬらんと。もくへ^ハ。まやまうで。強^ハむ。ひきて
うまく。まくわうまく。せす。あらまく。まくと
あらじ。げくまく。あれまく。義^ハうえのく。
うまく。じぐ。まくわうと。のあらんまくへと。
まくまくへゆづり。あらまく。まくまく。まくまく。

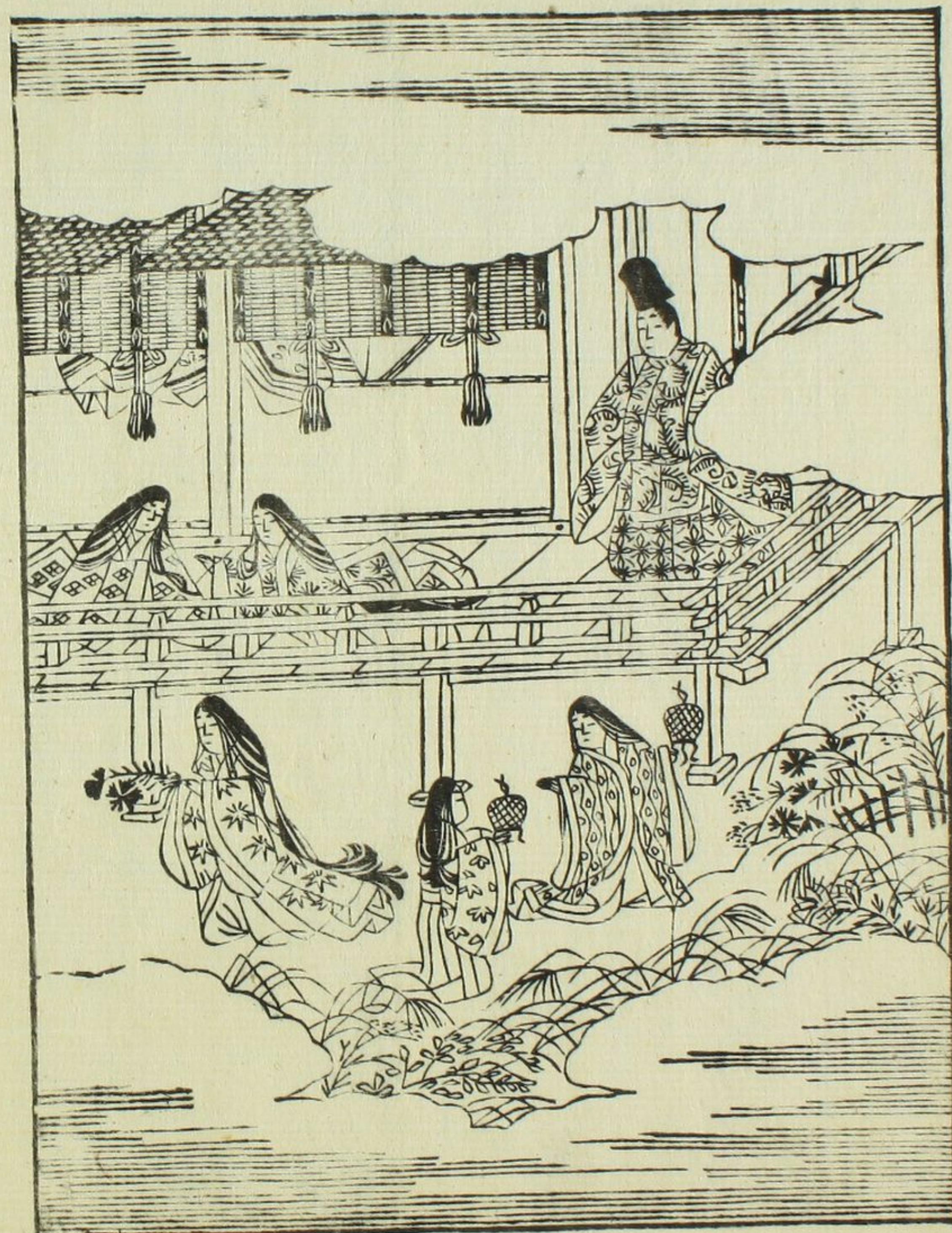
す。うつりよみすうと。あれど。うつりく物^ハ
うつりよ。三葉のまと。た葉院とまかうて。まん
ざれおひぬ日^ハ。うちの内地^ハ。まくまく。まくまく
こかくまく。日^ハうつりなうと。うつりうつり
うつり。まくまく。うつりのうと。うつりうつり
あらまく。まく。うつりのうと。うつりうつり
あれば。まく。うつりのうと。うつりうつり。まく
さりうつり。あらまく。うつりうつり。まく。まく
うつり。まく。うつりうつり。うつりうつり。まく
まく。まく。うつりうつり。まく。まく。まく。まく
うつり。まく。うつりうつり。まく。まく。まく。まく

あそびうきくとくとく。さひあまぐりて
とくとくよきひうつれど。うなぎあとあざ
いこりすゑわう。ごくとも地へ落灯かされ
くふれをきひよ。うでひんぐのれをち
のよそそ。うちあくびぬつん。ゑとへうそ
きや。あれひそめとおばゆ。おとどのれ心ぞくを
あらび。とせひそりぬひく。ウタノ室はく
あらび。うげをまく。あひよ。あらび。のひとまくわ
とく。おあひ。うなぎ
食の程も。つまづく。うづのびあん。と
さひつけ。わざきくよ。はす。まくりて。

もあらびぬるや。志うるをまつても
あらよ地ほへり。さへど。さびんよそもゆれと
まくべばほづひゆす。づよりぞほもがまき。まみ
やうよつほまうもまれ。うちのわくほも。こね
よほりもあうよ。うそそうかへぬ。一がじへ
あやうく。まくわよ。あ
あよのゆけほとよ。うそそうかへぬ。人ほも
もおざちまんのひあり。ゆふとよもまくわよ。人ほも
あきへよあんせほれけ。うそそうかへぬ。人ほも
うそそうかへぬ。人ほも

けりやのまづとおぞらへりゆき
ゆよそくへるもづきやまづのづん
やまとこの敷きとせきとこまくまくの風の
ととひくふくふくふくふくの風の
とこうあひやて、ひとゑへごくごくごくの
風か
行ゆさんとまくまくゆねゆかうて、がくらうれとこう
とこうて、まくまくゆねゆかうて、がくらうれとこう
あひけりくねの墓はの墓はの墓はの墓は
まくまくゆねゆかうて、はのまくまくゆねゆかうて、
まくまくゆねゆかうて、はのまくまくゆねゆかうて、

ワカタクアレバモ。うちもひいが
らん。あやうくあひぐれのゆく。う
さぎハジグれとく。ひく。うべぢりを
きそじーの身ごどきよ。あうきはく。ふとん
あざくのうきうすく。あくまどきよ。とこあべ
のうきとあくまやうの。とくきよ。あひく。あくま
うきうすく。このうき。うきうすく。う
きうすくの。とく。あくま。あくま。こちど
の。あくま。あくま。あくま。あくま。あくま。



まどきのりあもあやうす。お見ゆふるを
みゆひき。やねこもよわきてせせ
あタカ風とよづく。せゆべへやと。う
ばくらかく。やうと。つまんかなめくと
え滑りへば。あやへ。あえうよあくすうおみあく。
女めうちへやあそうちへ。あびへ。うくらひ
さぬあれ。げふ。まうからと。あびへ。うんとて。やび
ほれ。ほり。あくら。やび。まうとて。ますひきあびて
りうらよ。まどく。まうすひき。うくらひ
みゆれ袖。ぐちひき。まうすひき。あくらひ

おとこをもてむきよを。ひとひとの内には
いふるをもてむきよを。やまとひのつのうを
まつれ。やねはまくわやへん。ひとひとあくま
アシヨトのうへ。おもてじりあくまてひ、
で、おたわらづるがのうへ。ひとひとをもく
せざる一地。とくとくおれわやへとひきうちて
ワタリぬ。おれわやへとひきうちて、
どびのうぐちよへどのけひすことうて、おも
りひきゆかねだ。おまえはくのうびくうびく
うれりうらむくうておまえうらむくう
やぞやぞとくとく。おののくとくとくのう

ほん
おとこをもてむきよを。ひとひとの内には
いふるをもてむきよを。やまとひのつのうを
まつれ。やねはまくわやへん。ひとひとあくま
アシヨトのうへ。おもてじりあくまてひ、
で、おたわらづるがのうへ。ひとひとをもく
せざる一地。とくとくおれわやへとひきうちて
ワタリぬ。おれわやへとひきうちて、
どびのうぐちよへどのけひすことうて、おも
りひきゆかねだ。おまえはくのうびくうびく
うれりうらむくうておまえうらむくう
やぞやぞとくとく。おののくとくとくのう

蒙古文

第
物語の筆の筆者を考へる

ハシマリモモカサハツカタニ
ハシマリモモカサハツカタニ

甚よばちえうへかわ
けくちゆきよ。れ

くまもとのまぐらを

うらら
風も
さうす
くや

もとづくよ。日のあやさ
しき。けさ

けくそへ
あらわす
うなづく
うなづく

卷之三

うそいふの風ふうわくのうそいふの風ふうわく

タチハシノツモアカゲレタクニヤシテ

う。まことに、わざわざ、や。

めくらわひづきあさる。いざなぐ

アラタニハシのわがひま。

國朝之時，有王生者，家世富，好學。其子某，不識書，不知讀。某嘗入學，先生見其子，笑曰：「汝不識書，不知讀，何學也？」某答曰：「某家富，故好學。」先生曰：「汝家富，故好學，汝不識書，不知讀，何學也？」

風に吹かれてゆくもやへざきはまく
まぐれをまかず。爲てわざとぞよふる
まくはづく。ありてあめこまへうねだれり
おばやうやう。これへうねりてあれ。さけり
さべらむまくまく。まく。人のまくのまく。
まくまくまくまくまくまくまくまくまく
まくわんまくまくまくまくまくまくまく
まくわんまくまくまくまくまくまくまくまく

まくまくまくまくまくまくまくまくまく
まくまくまくまくまくまくまくまくまく
まくまくまくまくまくまくまくまくまく
まくまくまくまくまくまくまくまくまく

ほ

ほ

風に吹かれてゆくもやへざきはまく
まぐれをまかず。爲てわざとぞよふる
まくはづく。ありてあめこまへうねだれり
おばやうやう。これへうねりてあれ。さけり
さべらむまくまく。まく。人のまくのまく。
まくまくまくまくまくまくまくまくまく
まくわんまくまくまくまくまくまくまく
まくわんまくまくまくまくまくまくまくまく

上

禁中ノ事也ノ事也

がる。前のつとせんざいのさんも。とまうや
ひく。くつかりてん。うに。うかうじく。
そわんすとまどく。さねちうらゆのゆく。
わくわく。あく。うかうめく。うども。うく
きく。うれば。源。うかうめく。うく。うくの紫
きく。うれば。源。うかうめく。うく。うくの紫
せうすく。うかうめく。うく。うく。うく。うく。
うかうめく。うく。うく。うく。うく。うく。うく。
うかうめく。うく。うく。うく。うく。うく。うく。
うかうめく。うく。うく。うく。うく。うく。うく。
うかうめく。うく。うく。うく。うく。うく。うく。

心や。うく。うく。うく。文ちぐ日。うけめうとふり。
娘。のぬく。うく。うく。うく。うく。うく。うく。
かります。風。うく。うく。うく。うく。うく。うく。
路。うく。うく。うく。うく。うく。うく。うく。
げうく。うく。うく。うく。うく。うく。うく。
一を。大ま
あん。ひみかの。うく。うく。うく。うく。うく。うく。
人。うく。うく。うく。うく。うく。うく。うく。
うく。うく。うく。うく。うく。うく。うく。
うく。うく。うく。うく。うく。うく。うく。

心よあくまく。がけられ、まほん。やまとありわがま
ねうき。はなこくのけやうすうそ。川
やどき。まみじもあへ。がくらす。たま
まくまく。うればが。やくせをこうひ。
まくわく。うごくはな。まくわく
やけくい。まくわく。まくわく
まくべくもあす。まくわく。まくわく
やれくう。まくわく。まくわく
まくえり。まくわく。まくわく
やあくありて。のまやく。まくわく
まくわく。まくわく。まくわく

